

# 仙台市議会 政策報告

発行者  
加藤和彦

仙台市青葉区愛子東六丁目7-45  
TEL.022-392-2213  
FAX.022-392-6176  
<http://k-kazuhiko.com/>

一緒に創ろう!  
仙台の未来

青葉区発  
No.25  
令和3年5月

令和3年第1回定例会一般質問

## アフターコロナを見据えた青葉区のまちづくりと 新たな東北連携に向けたビジョンについて問う

第1回定例会 一般質問

質問と回答

Q1 交流人口ビジネス活性化戦略について

A1 地域経済への幅広い波及を念頭に置くとともに、様々な業種から交流人口ビジネスに参入する事業者・人材の発掘・育成にも努めながら、交流人口ビジネスの活性化に取り組んでまいります。

Q2 DCを契機とした新たな東北連携に向けたビジョンについて

A2 本市では、現在策定中の仙台市基本計画において「TO-HOKU 未来プロジェクト」を掲げ、仙台・東北の農水産業の活性化や地場の食に関するビジネスの支援に取り組むこととしております。

Q3 地域バランスを考慮したまちづくりについて

A3 その特性などを把握したうえで、地域の実情に応じた取り組みを進めてまいります。

Q4 アフターコロナを見据えた事業展開について

A4 団体の意識やスキルの向上等を図るため、町内会活性化に向けた講座を実施するなど人材育成にも配慮しながら進めてまいりたいと考えております。

### TOPIC

- ・令和3年度 総合支所館内における主な当初予算概要
- ・令和3年度 主要事業の内示状況
- ・令和3年度 施工予定一覧表
- ・令和3年度予算に係る会派要望(自由民主党、各区)
- ・65歳以上の方のコロナウイルスワクチン接種が本格的に始まります





第1回定例会

1

一般質問

# 新たな東北連携に向けたビジョンについて

— Q 加藤和彦議員 —

今回のデスティネーションキャンペーンは、「交流人口ビジネス活性化戦略」に掲げる重点プロジェクト「東北のゲートウェイ推進」を具現化する絶好の機会です。

これを機に、経済活性化が図られなければなりません。つまり、今回のDCを契機として今後どのように交流人口ビジネスを活性化させるのかが重要です。いくら観光客に来てもらっても消費先となる宿泊施設やお土産屋、飲食店、さらにはイベント関連事業者がいなければ経済波及効果は高まりません。また、いくら体験メニューを何百も作ったと言っても、事業者が廃業してしまつては意味がありません。現在、観光関連事業者はコロナ禍の中、極めて厳しい状況にあります。ご当局は、これまで経済効果を高め、観光事業者を守るためにどのような支援を行ってきたのでしょうか。伺います。

さらに言うならば、今回のDCを産業界間の連携を含む、東北全体の連携の促進に向けた大きな契機とするという意識が重要です。現在の状況を鑑みれば、新型コロナウイルスが終息するまでに、あと2〜3年かかる事態は十分に想定されます。約100年前のスペイン風邪や2002〜2003年にアジアで流行したSARSが終息したのは、人口の約7割が抗体を持つ状態になってからです。ウイルスに対する免

疫力が高まるのを待ちつつ、バランスを取りながら、将来に向けた経済活動を行う方法を考える必要があります。

世界の観光業を見てみれば、ヨーロッパ人のバカンスや100万人とも言われる一部中国人の観光富裕層など、ビジネストリップとデスティネーションツーリズムの規模は自動車産業より大きな位置づけを占めています。

一方、東北地方はその清らかで美しい自然や豊かな山海の食材に恵まれたのも、美味しいレストランや宿泊施設はまだまだ不足している状況であります。

フランスやイタリアには、どんな町にも美味しいレストランと十分な宿泊施設があり、魅力的な観光地を形づくっています。東北も素材はたくさん満ち溢れています。必要なのは、そうした魅力的な素材を観光資源に作り変える構想力であり、プロデュース能力であると考えます。その観点から、地域に密着し、地元の人材や企業を熟知し、資金力もある地方の金融機関の持つポテンシャルを地方創生の核・触媒にし、活用することが極めて有効な手段となるのではないかと考えます。

今回のDCは東北の魅力、特に農水産に代表される食をしっかりとPRすることはもとより、観光の土台となる農業・水産業といった産業や金融業との連携を、新たな視点でさらに強化し、雇用も創出するという新たな東北連携を促進する絶好のチャンスと捉える

べきであります。

アフターコロナを見据え、今から準備をすべきと考えますが、DCを契機とした新たな東北連携に向けたビジョンについての考えをお示しください。

— A 文化観光局長 —

交流人口ビジネス活性化戦略について

交流人口ビジネスの対象となる業種等についてでございます。

ましては、観光やビジネス、イベント、ショッピングなど様々な目的での人々の移動・交流がもたらす経済効果が、幅広い産業に波及することを目指して、交流人口拡大の取り組みを進めるという考え方に基つき、用いているものです。

したがって、あえて業種等の範囲を具体的に定めているものではありませんが、従来、観光関連産業として意識されていなかったような、例えば、食材等の卸業、ホテル等のリネン・クリーニング業、駅弁の包装を作る印刷業、あるいはイチゴ狩り農家といった体験プログラム事業者など、多岐にわたる業種が含まれる可能性があると考えております。

今後、地域経済への幅広い波及を念頭に置くとともに、様々な業種から交流人口ビジネスに参入する事業者・人材の発掘・育成にも努めながら、交流人口ビジネスの活性化に

取り組んでまいります。

— A 文化観光局長 —

観光事業者を守るための支援について

観光事業者を守るための支援についてです。

感染症拡大により深刻な打撃を受けた観光事業者の皆様にとりましては、交流人口の回復こそが何より重要であると認識しております。

そのため、本市では、宿泊促進キャンペーンや東北周遊促進事業の実施のほか、屋内外のイベントの開催支援など、交流人口の回復やまちの賑わいの創出に資する取り組みを進めてきたところであります。

今後とも、感染状況を注視するとともに、観光関連事業者の皆様の声を伺いながら、交流人口の早期回復、地域経済の再生・活性化に向け、適切な支援に努めてまいります。

— A 仙台市長 —

新たな東北連携に向けたビジョンについて

本市では、現在策定中の仙台市基本計画において「TOHOKU未来プロジェクト」を掲げ、仙台・東北の農水産業の活性化や地域の食に関するビジネスの支援に取り組むこととしております。

東北DCにおいても、各県の郷土料理やご当地グルメのほか、農業・漁業体験を紹介するなど、観光客の皆様

に、東北の食材や食文化を通じて、東北の魅力を広げ発信していくこととしており、これを契機に、東北の農業や水産業に新たなビジネスチャンスが生



加藤和彦議員×仙台市長

第1回定例会

2

一般質問

青葉区のまちづくり

まれることを期待するものです。  
今後とも、東北の各自治体はもとより、地元金融機関をはじめとする

関係機関とも連携を図りながら、さらなる東北連携の推進に努めてまいりたいと存じます。

加藤和彦議員  
地域バランスを考慮したまちづくり

青葉区の方向性は、区を5つの地域に分けて、それぞれの特性や動向を示したうえで、4つの方向性が示されています。

青葉区の中心部は本市の中心部でもあり、都心まちづくりを始め勾当台ビジョンや定禅寺通活性化など各種の施策、事業が計画、実施されていくこととなります。それは必要かつ重要なことであり、しっかりと進めていくべきと考えます。一方、基本計画、実施計画をみていくと、「先端技術を活用した宮城地区の課題解決事業」が目立つものの、それ以外の青葉区内においては、地域を特定した事業がほとんど見当たりません。地域にお住いである、あるいは各地域と関わっている方々は、自らの地域が計画に出てこないことを残念に思っているのではないかと感じるものであります。区内全体を対象とする事業があるとしても、それぞれの地域との関係は見えにくくなってきているのではないのでしょうか。

各地域の特性や課題、ニーズをしっかりとして捉え、地域づくりにかかわる皆さんと連携し、適切に施策を展開

していくことが必要であると考えますが、その第一線である区役所において、地域性の違いを踏まえつつ、バランスよく進めていくための取り組みは、如何お考えなのか、伺います。

宮城地区西部における取り組み

地域性に着目した事業としては、宮城地区西部における取り組みが特筆されます。先ほど触れた先端技術を活用した課題解決事業では、ICTを活用した取り組みが進められております。私も新川地区での深水管理による稲作の成果を見させていただきましたが、良質なコメの収穫が得られており、今年さらなるICT活用、省力化、また収量増への取り組みが始められようとしていると聞いています。

これまで、私は、平成31年第1回定例会、令和元年第4回定例会において、西部地区のまちづくりにおいては、芸術、アートを切り口とした地域活性化の観点からも検討をしていくべきと指摘してきました。この間、作並小、新川分校、大倉小が閉校となり、地域に大きな影響が出ている中で、その跡施設の活用に関して、現在も様々な事業者等と試行していると聞いておりますが、地域の考えを踏まえつつも、芸術

文化の視点からの活用についても進めていくべきと考えます。これらも含め、宮城地区西部で展開されている事業の進行状況と、DX（デジタルトランスフォーメーション）等も踏まえた今後の取り組みについて伺います。

宮城総合支所の機能強化

宮城地区西部での取り組みは、西部地区の活性化に資するだけではなく、本市域からのアクセスを考えれば、その主要なルートとなる愛子地域のまちづくりとも関連していくものと考えられます。機能分担や連携を図ることにより、宮城地区全体の活力向上につながるものと考えます。

子育てや地元資源の活用、地域史を生かすなど、西部地区、愛子地域だけではなく、まちづくりに向けたさまざまな地域内、地域外の動きが出てきております。これらをそれぞれの地域だけの取り組みに留まらず、魅力あるまちづくりとして進めていくためにも、総合支所の役割、機能強化がさらに重要になっていきます。広い管轄区域にあつて、均衡ある取り組みをコーディネートしていくことが望まれているものと考えます。そうした中、今般の組織改正において、地域活性化推進室が宮城総合支所に設置されることとなりました。

かねてより、こうしたさまざまな取り組みを進めるためには、総合支所のさらなる機能強化が必要であると指摘してきたところであり、現状を踏まえた上での組織機能強化と受け止めておりますが、今回の組織改正の意図、方向性についてあらためて伺います。

アフターコロナを見据えた事業展開

今現在は、市民の理解を得ながら、引き続き感染予防に注力するとともに、迅速かつ円滑なワクチン接種に向け、全力で取り組み時期であることは言うまでもありません。しかしながら、基本計画、実施計画の遂行に当たっては、その先を見据えた展開を意識しながら進めることになるはずですが、

計画中には、市民一人一人の適切な感染症予防行動の定着を図っていくとの記載があり、そうすると、今後地域での活動にはコロナ感染防止が不可欠となり、さまざまな制約が生じることも想定されます。ワクチン接種への動きが進められてきておりますが、感染の収束が未だ見えない今、いわば地域活動の立て直しとでもいえるべき、ウィズコロナ、そしてアフターコロナを見据えた中で、の活動への取り組みへ、新たな視点での支援が必要ではないでしょうか。

忘れてはならないのは、活動主体、すなわち地域の担い手、プレーヤー育成です。地域活動は一過性のものであつてはなりません。イベントなど一見単発のものを実施することがあつても、活動を積み重ねていくことで、地域の活力向上、暮らしやすい地域づくりに結びつける、息の長い取り組みにしていかなければならないことは言うまでもありません。ウィズコロナの中では、リモートワークやワーケーションなど、これまでと異なる働き方が可能となる方も出てきています。作並地区は、東京駅から乗り換え1回で、約2時間半。新しい働き方の中で、住ま



いや活動拠点として検討に値する可能性もあるのではないのでしょうか。こうしたこともチャンスととらえ、お住まいの方はもちろん、お住まいではない方もかかわりを持ちたい地域外の方々なども視野に、多様な人材を育て、コーディネートし、一緒に動いていくことも、先ほど触れてまいりました観光の土台づくりに繋がっていくものであり、アフターコロナに向け、重要な意味を持つと考えます。

こうしたことも踏まえれば、これまで取り組みを進めてきた、先端技術活用や西部地区活性化事業だけではなく、今後取り組んでいく施策においては、総合支所管内に留まらず、青葉区全体での取り組み、展開が望ましい、あるいは必要であるものが増えてくるものと考えます。そのためには、宮城総合支所だけではなく、まちづくり推進部を中心とする青葉区役所と、2つの組織がそれぞれの地域のまちづくりと密接にかかわり、人材育成も考えながら支援していく必要があります。

「ウィズコロナ」「アフターコロナ」を意識した活動の必要性が叫ばれている中、宮城地区西部の取り組みを限定的なものにせず、他の地域も含めた青葉区全体の取り組みにどう活用し、地域の方々のまちづくり活動とともに歩み、支えていこうとしているのか伺います。

— **A** 青葉区長  
区の地域性を踏まえた  
まちづくりについて

区における地域性を踏まえたまちづくりの取り組みについて伺います。

区が担うまちづくりは、それぞれの地域特性を踏まえ、住民の方々や関連する団体との連携を基礎として進める必要があると考えています。

青葉区におきましては、市の中心部や定禅寺通りなどを対象とした他部局が主体となる事業も展開されています。また、他の地域におきましてもその特性などを把握したうえで、地域の実情に応じた取り組みを進めてまいります。そのためにも必要に応じて他部局との連携が重要となりまして、引き続き庁内外の情報共有を図るとともに地域間のバランスを考慮した取り組みを通じまして、青葉区全体の魅力向上につながるよう努めてまいります。

— **A** 仙台市長  
宮城地区西部の  
事業の進行状況等について

宮城地区西部地域で展開しております事業について伺います。

この地域は、高齢化や人口減少、また、耕作放棄地の増加等、中山間地特有の様々な課題を抱えていると認識しております。

こうしたことも踏まえまして、喫緊の課題である、地域活性化に向けて、先端技術の活用など、新たな手法を用いることによりスピードを上げて取り組むという思いで事業を展開してまいりました。

今年度は、まず、農作業の効率化や高収益化を目指して、深水（ふかみず）管理による稲作を行ったところでございます。地元の収穫祭には、私もお邪魔しまして、地域の皆様と一緒に稲刈りをいたしました。大

変おしいお米ができた、好評でございました。このほか、広い地域での情報共有の負担軽減と効率化を目指した、タブレット等を用いた電子回覧板導入のための実証実験などにも取り組んでいるところでございます。

また、学校跡施設の利活用につきましては、短期的な利用を積み重ねつつ、自然と触れ合うことができる場所やアーティストの活動の場としての活用も含めまして、地域の皆様とともに検討を続けております。

今後は、電子回覧板の機能充実や深水（ふかみず）管理の自動化など、現在の取り組みの深化を図るとともに、ICTの一層の活用により、地域課題の解決に向けて、鋭意取り組んでまいります。

— **A** 青葉区長  
組織改正の意図、方向性について

宮城総合支所における組織改正の意図や方向性について伺います。

これまで進めてきた事業をさらに拡充発展させ、西部地区の幅広いエリアの将来像を見据え、周辺地域とも連動させながら戦略的なまちづくりを進めていくことを目的に、課相当の組織として地域活性化推進室を設置することとしたものでございます。

今後は、当該組織を中心に、総合支所内や本庁関連部局が連携しながら、地域課題を的確に捉え、共有し、地域の方々と共に解決へ進んでいくことができるよう、引き続き取り組んでまいります。

— **A** 青葉区長  
宮城地区西部の取り組みの  
青葉区全体への展開について

宮城地区西部での取り組みの青葉区全体への展開について伺います。

コロナ禍におきまして、町内会など地域団体は、会合やイベントの中止等により、顔の見える関係構築が制約を受けるなど、地域づくりに影響が出ていると認識しております。

現在の取り組みのうち、例えば電子回覧板は、地域活動を進めるうえで、感染予防に留意しつつ接触を避けながら情報共有のできる新たな活動ツールとして有効であり、他地域でも活用の可能性があるものと考えております。

各事業の実施にあたりましては、当初から他地域での展開も意識しながら進めているところであり、引き続き西部地区での取組を地域の皆様と進め、区・総合支所間の情報共有、連携もしっかりと図ってまいります。

加えて、取り組みの継続的な展開には、人材が非常に重要でございます。そのようなことから、広く人材を集め地域課題解決のためのアイデアを出し合うことができる「アイデアソン」の開催により関係人口拡大を図ってまいります。また、団体の意識やスキルの向上等を図るため、町内会活性化に向けた講座を実施するなど人材育成にも配慮しながら進めてまいりたいと考えております。



## TOPIC

### 令和3年度 総合支所管内における主な当初予算概要

事業名	概要	予算額 (単位:千円)
仙山連携推進(社会変化)	仙山観光交流促進	1,500
ICT教育推進(人のつながり) ※GIGAスクール構想の推進	1人1台端末運用管理	400,682
	GIGAスクール推進校における実践の推進	1,000
地域づくりパートナーシップ推進 (人のつながり) ※宮城地区西部活性化	作並・新川地区活性化	57
	仙台萬本さくらプロジェクト	300
地域づくりパートナーシップ推進(人のつながり)	先端技術を活用した宮城地区の地域課題解決	31,000

### 令和3年度 主要事業の内示状況

#### 宮城総合支所道路課

(千円)

路線名	工区	要望額	内示額	事業概要
赤坂明神線外2線 (仮称)中山赤坂線	赤坂	52,394	52,394	用地補償 補償費算定工事 (土地開発基金からの用地再取得費を除く)
(仮称)向田団地線	向田	71,000	71,000	工事用仮設道路構築工事 (土地開発基金からの用地再取得費を除く)
落合栗生線	落合橋	34,000	34,000	仮橋設置工事 水道管橋移設補償
愛子赤坂線	愛子	10,000	10,000	踏切工事通行止迂回等検討業務委託
愛子駅自由通路補修		20,000	20,000	補修工事(全体工事費120,000千円)
陸前落合駅歩道橋耐震補強・補修		199,000	199,000	耐震補強・補修工事(全体工事費367,000千円)
サイカチ沼線 宮下橋・仲芝橋		60,000	60,000	橋梁補修(架け替え)詳細設計業務委託

#### 宮城総合支所公園課

(千円)

路線名		要望額	内示額	事業概要
(仮称)愛子公園		22,000	22,000	園路・広場工事 遊戯施設・植栽工事

#### 建設局道路部

(千円)

路線名		要望額	内示額	事業概要
愛子駅自由通路エレベーター整備		74,000	74,000	エレベーター設置工事 (全体工事費356,000千円)

※国費の内示結果を踏まえて執行予算は編成されることから、執行予算は当初予算とは異なることがある。複数年度事業はR3年度の内示額を記載



# TOPIC

## 令和3年度 施工予定一覧表

※令和3年度発注予定の工事(財政内示ベース)及び令和2年度より継続して行う工事

令和3年3月1日現在

No.	工事件名	施工場所	発注予定時期または工期 (延伸予定の工期)
1	(市)高畑定義線(高畑工区) 棧道橋設置工事(その2)	青葉区大倉字高畑 地内	R1.10.3 ~ R3.12.25
2	(市)高畑定義線(高畑工区) 棧道橋設置工事(その3)	青葉区大倉字高畑 地内	R1.12.3 ~ R3.12.25
3	(市)高畑定義線(高畑工区) 棧道橋設置工事(その4)	青葉区大倉字高畑 地内	R2.12.24 ~ R4.3.31
4	(市)愛子1号線(愛子東工区) 歩道整備工事	青葉区愛子東四丁目 地内	R3.3月契約予定 ~ R3.7.30
5	(市)高畑定義線(高畑工区) 橋梁下部工事(その3)	青葉区大倉字高畑 地内	1/4期発注予定
6	(市)高畑定義線(高畑工区) 橋梁上部工事(その1)	青葉区大倉字高畑 地内	1/4期発注予定
7	(市)高畑定義線(高畑工区) 棧道橋設置工事(その5)	青葉区大倉字高畑 地内	3/4期発注予定
8	(市)落合栗生線(落合橋) 仮橋設置工事	青葉区栗生二丁目 地内	2/4期発注予定
9	(市)向田団地線(向田工区) 仮設道路築造工事	青葉区芋沢字鳥屋敷前 地内 外	2/4期発注予定
10	(主)仙台北環状線(葛岡工区) 舗装改修工事	青葉区郷六字葛岡 地内	2/4期発注予定
11	(国)457号(綱木工区) 舗装改修工事	青葉区芋沢字大竹中 地内	2/4期発注予定
12	(国)457号(愛子東工区) 歩道改修工事	青葉区愛子東1丁目 地内	2/4期発注予定
13	(国)457号(落合五丁目工区) 舗装改修工事	青葉区愛子東1丁目 地内	2/4期発注予定
14	(市)愛子東栗生線(愛子東工区) 外1線側溝改修工事	青葉区愛子東1丁目 地内	2/4期発注予定
15	(市)四反田前高野原線(四反田工区) 舗装改修工事	青葉区芋沢字四反田前 地内	2/4期発注予定
16	(市)吉成伊勢幹線7号線(国見ヶ丘五丁目工区) 舗装改修工事	青葉区国見ヶ丘五丁目 地内	2/4期発注予定
17	(市)国見ヶ丘中央線(国見ヶ丘一丁目工区) 舗装改修工事	青葉区国見ヶ丘一丁目 地内	2/4期発注予定
18	(一)落合停車場線(栗生工区) 舗装改修工事	青葉区栗生五丁目 地内	2/4期発注予定
19	(市)南吉成幹線1号線(南吉成四丁目工区) 舗装改修工事	青葉区南吉成四丁目 地内	3/4期発注予定
20	(市)街道第4号線(愛子中央工区) 側溝改修工事	青葉区落合四丁目 地内	3/4期発注予定
21	(一)泉ヶ丘熊ヶ根線(下窪工区) 舗装改修工事	青葉区大倉字下窪 地内	2/4期発注予定
22	(国)457号外道路標識改修工事	青葉区下愛子字町 地内 外	2/4期発注予定
23	(主)定義仙台線(夜盗沢その2~5工区) 道路防災工事	青葉区大倉字夜盗沢 地内	2/4期発注予定
24	(市)芋沢横山塩野沢線(塩ノ沢橋) 補修工事	青葉区芋沢字横山 地内	2/4期発注予定
25	(市)森下河原線(陸前落合駅歩道橋) 耐震補強・補修工事	青葉区落合2丁目 地内	R3.2.発注済み(早期発注)
26	(市)森下河原線(陸前落合駅歩道橋) 耐震補強・補修工事(JR工事委託協定)	青葉区落合2丁目 地内	2/4期発注予定
27	愛子駅自由通路補修工事	青葉区愛子中央1丁目 地内	3/4期発注予定
28	(市)本郷線(本郷橋)橋梁補修工事	青葉区芋沢字本郷 地内	R3.3.下旬契約予定
29	(市)吉成伊勢幹線7号線(国見ヶ丘五丁目工区) 外1線舗装改修工事	青葉区芋沢字河窪 地内 外	R2.10.16 ~ (R3.6.30)

※1/4期とは4月~6月、2/4期とは7月~9月、3/4期とは10月~12月、4/4期とは1月~3月



令和3年度予算に係る会派要望(自由民主党、各区)

要望事項	要望内容
過疎化が進行している宮城地区整備の活性化に向けた取組	過疎化と高齢化が進んでいる宮城地区整備について、一層の地域活性化を図ること。
雨水対策の推進(広瀬小学校周辺)	指定避難所となっている広瀬小学校の周辺では、道路冠水や床下浸水の被害が度々発生していることから、雨水幹線の整備を行うなど、抜本的な雨水対策を講じること。
雨水対策の推進(上愛子)	水田と宅地が混在する宮城総合支所から西側の愛子地区において、農業用水路を雨水排水先に行っていることから、これまでも度々床上浸水や道路冠水等の被害が発生している。近傍河川への新たな放流先の確保を含め、雨水排水路整備と架線改修を連携して進めるなど、抜本的な雨水対策を講じること。
公園整備	愛子中央2丁目において(仮称)愛子公園の工事が行われているが、町内会から長年にわたり整備要望がなされていることを踏まえ、早期完成を図ること。
向田団地の代替道路整備	向田団地においては、明仙橋が地区への唯一のアクセス路であり、災害時の孤立化が懸念されることから、新設橋梁を含めた代替道路を早期に完成させること。
愛子駅南北自由通路のバリアフリー(エレベーター整備)と老朽化対策	駅南北自由通路は高齢者・障害者の歩行に支障をきたしており、また老朽化していることから、バリアフリー化と老朽化対策を一体として進めること。
国道457号の道路改修	国道457号、愛子駅・陸前落合駅間については、大型車通行時の振動及び歩道部の側溝蓋の破損・路面の傷みを早期に改修すること。
落合橋の拡幅等の再整備	落合橋は狭隘で、車道1車線(3m)と路側帯(1m)しか通行可能な幅員がなく、車両が交互通行しかできないボトルネックになっていることから、橋の拡幅等の再整備を早期に完成させること。

65歳以上の方のコロナウイルスワクチン接種が本格的に始まります

65歳以上の方 (昭和32年4月1日以前に生まれた方)

個別接種

お近くの  
診療所・病院などの  
医療機関



① 予約を開始しております

「仙台市新型コロナウイルスワクチン接種の手引き」の「個別接種実施医療機関一覧」より医療機関を選んで、医療機関に直接ご連絡のうえ予約してください。※医療機関一覧は市ホームページにも掲載しています。



接種開始日

令和3年5月31日(月)から

集団接種

本市が  
設置する  
会場



予約開始日

75歳以上の方

(昭和22年4月1日以前に生まれた方)

令和3年5月31日(月)から

74歳以下の方

(昭和22年4月1日以前に生まれた方)

令和3年6月3日(木)から

接種開始日

令和3年6月12日(土)から

64歳以下の方

(昭和32年4月2日以降に生まれた方)

- ・接種できる時期等が決まりましたら、順次クーポン券(接種券)を郵送します。
- ・詳しいことは決まり次第改めてお知らせいたします。



## TOPIC

### 集団接種

- 市内22か所の会場で実施予定です。
- 市内どの会場でも接種可能です。
- 会場で2回目の接種予約をすることができます。

## 1. 接種会場を予約する

### 電話で予約

仙台市新型コロナウイルス  
ワクチン接種専用コールセンター コロナゼロ  
☎ **0570-05-5670**  
(通話料がかかります)  
【受付時間】8:30~19:00(土・日・祝日も受付)

### インターネットで予約

仙台市新型コロナウイルス  
ワクチン予約サイト



<https://www.city.sendai.jp/covidvaccine/yoyaku.html>

予約の際はクーポン券(接種券)の情報が必要になります。

## 2. 会場で接種する

会場で2回目の接種予約ができます ※1回目と同じ会場、3週間後の同じ曜日の予約に限ります。

### 【集団接種会場一覧】

※会場は変更となる場合があります。

	施設名	施設住所	無料駐車場
青葉区	仙台市旭ヶ丘市民センター	旭ヶ丘三丁目25-15	×
	仙台市折立市民センター	折立三丁目20-1	○
	TKP ガーデンシティPREMIUM仙台西口	花京院一丁目2-15 ソララプラザ5F	×
	仙台市吉成市民センター	国見ヶ丘二丁目2-1	○
	仙台市宮城西市民センター	熊ヶ根字石積47	○
	仙台市宮城保健センター	下愛子字観音堂5	○
宮城野区	仙台市宮城野区中央市民センター	五輪二丁目12-70	×
	仙台市高砂市民センター	高砂一丁目24-9	○
	仙台市岩切市民センター	岩切字三所南88-2	○
若林区	仙台市若林区中央市民センター別棟	保春院前丁3-1	○
	仙台市七郷市民センター	荒井三丁目7-2	○
	仙台市六郷市民センター	今泉一丁目3-19	○
太白区	仙台市中田市民センター	中田四丁目1-5	○
	ゼビオアリーナ仙台	あすと長町一丁目4-10	×
	仙台市太白区中央市民センター	長町五丁目3-2	×
	仙台市秋保診療所	秋保町長袋字大原45-3	○
	仙台市生出市民センター	茂庭字新熊野64	○
	仙台市八木山市民センター	八木山本町一丁目43	○
泉区	仙台市高森市民センター	高森六丁目1-2	○
	七北田公園体育館	七北田字赤生津4	×
	仙台市立実沢小学校	実沢字一本橋20	○
	仙台市医師会看護専門学校	八乙女三丁目1-1	○

### ❗ 各施設では予約できません

一覧に掲載のある各施設では予約も受け付けもできません。  
直接のお問い合わせはご遠慮ください。

### P 駐車場には限りがあります

公共交通機関のご利用にご協力をお願いいたします。